

取 扱 説 明 書

直結型油回転真空ポンプ

型 式 名

GCD-051X

GCD-136X

GCD-201X

この製品をご使用になる前に必ずお読み下さい。

また、いつでもご使用できるように大切に保管して下さい。

取扱説明書の内容は、製品の性能・機能の向上により将来予告なしに変更することがあります。

アルバック機工株式会社

危険

有毒ガスの排気に使用した場合は、ポンプ本体はもちろんのこと、ポンプ油も有毒になります。十分ご留意下さい。

注意

- ① ゴム手袋、保護眼鏡等の保護具を着用して下さい。
- ② 注油作業前に「1.2 化学物質安全データシート」を予め読み下さい。
万一手に付いたときや、誤って目にポンプ油が入ってしまった時は、
「1.2 化学物質安全データシート」の応急処置の項に従って下さい。

留意

ポンプ油は、当社指定以外のものをご使用しないで下さい。それ以外の油を使用した場合、ポンプの性能が悪くなったり、ポンプの寿命が短くなります。

<ポンプ油交換手順>

- (1) ポンプの吸気管を大気に開放して、5秒間運転して下さい。
ポンプ内部に残った油を効率よく排出することが出来ます。
- (2) 排気管を外し、次にドレンプラグを外してポンプ油を抜きます。
- (3) ドレンプラグを取り付けて、所定の新しいポンプ油を規定量だけ、注油口より入れます。（図4. 参照）
- (4) ポンプ油が非常に汚れている場合は、新しいポンプ油を入れて、数分間の運転によるポンプの洗浄を行う必要があります。汚れがひどい場合はこれを数回繰り返します。
- (5) 新しいポンプ油に交換後、ポンプを運転してポンプが温まるのを待って、到達圧力の確認を行います。
- (6) 特に汚れがひどく、ポンプの底部に油スラッジが溜まりますと、ポンプ油を交換しても所定の到達圧力が得られないことがあります。このような場合は、分解修理が必要です。